

全国の産後ドゥーラが 450 名突破！
産前産後の女性をサポートするドゥーラ協会の活動が
第 13 回キッズデザイン賞を受賞



産前産後の女性に寄り添い家事や育児を支える専門家“産後ドゥーラ”を育成する一般社団法人ドゥーラ協会は第 13 回キッズデザイン賞（主催：特定非営利活動法人キッズデザイン協議会）～子どもたちを産み育てやすいデザイン部門～にて「キッズデザイン賞」を受賞しました。

キッズデザイン賞とは

「キッズデザイン賞」は、子どもを産み育てやすい生活環境の実現や、子どもの安全・安心と健やかな成長発達につながる生活環境の創出を目指したデザインの顕彰制度です。乳幼児用品や玩具などの子ども用の製品・空間・サービスはもちろん、大人・一般向けに開発されたものも、子どもへの配慮、子ども目線を持った幅広い製品・空間・サービス・プログラム等も対象としています。

産後ドゥーラとは

出産前後の女性に寄り添い、家事や育児をサポートしながら、赤ちゃんを迎えた新しい暮らしを支える専門家。

欧米で職業的に発展したドゥーラを基に、ドゥーラ協会が日本に合った産後サポートを構築しました。産前産後特有の女性の心身の変化へ対応し、精神的な支えとなりながら、産後の身体の回復によい食事作り等の家事や沐浴補助等を含む新生児期からの育児を行い、「母親と家族」をまるごとサポートします。

～母親も、すくすく育つ世の中に。～ 出産後の母親が安心感と幸福感の中で、新しい生活や子育てが軌道に乗るための「母性を育む環境づくり」のお手伝いをします。

ドゥーラ協会の活動

ドゥーラ協会では、これまでに全国に 400 名超の産後ドゥーラを育成し、産前産後の女性サポートは年間 4000 件以上にのぼります。

高齢出産/共働き/核家族の増加等により、産前産後のサポートを必要とする声は年々高まっ

ており、最近では自治体でも産前産後サポート事業として活用されています。
2019年8月現在、全国10自治体(東京都中野区、港区、杉並区、品川区、世田谷区、横浜市等)でドゥーラ利用の補助が受けられます。

産後ドゥーラになるには

自分のペースで働くことができ、かつ家事や育児で培った経験がスキルになると20代～60代まで幅広い年代の方が活躍しており、50代以上が半数近くを占めています。
様々なバックグラウンドを持つ方が新生児と産前産後の女性をサポートするこの仕事に誇りをもって働いています、
次期講座は2019年10月開講です。申し込みは9月5日スタート。

<https://www.doulajapan.com/koza-info/6910/>

当記事に関するお問い合わせ先

メディア掲載・取材に関するお問い合わせは以下までお願いいたします。

一般社団法人ドゥーラ協会 事務局

取材依頼フォーム：<https://www.doulajapan.com/contact-mail/>